

南の風



校長室だより No.7 令和6年11月6日

柏市立風早南部小学校

校長 伊藤 喜美子



ここからが大事！

朝晩の空気がひんやりし、気がつけば立冬を迎える季節となりました。

持久走練習が始まり、子どもたちは元気に校庭を走り、持久走記録会に向けて、頑張っています。先月は、林間学校や校外学習、生活科の町探検や総合的な学習の時間での野菜の栽培・環境の出前授業・調べ学習など、充実した学習や活動がどの学年でも見られました。そこで、一つの行事が終わった後の生活が大事！ということで、今月の全校集会では次のような話をしました。

みなさん、10月は、林間学校や校外学習など色々な行事がありましたね。どの学年の皆さんもよく頑張りました！5年生の林間学校では、強風でのため外でのキャンプファイヤーは中止となり、体育館でのキャンドルファイヤーに変更になりましたが、実行委員を中心に盛り上がることができました。また、2年生の校外学習では、実行委員の話やバスレクなど、自分の役目をきちんと果たし楽しく行ってくることができました。1年生の校外学習でも、出発の時は雨模様で、しおりの予定とは違うこともありましたが、先生の話をよく聞き行動することができていました。このように、日頃の学習や生活、練習などが充実していたから、大きな行事の時に力が発揮されたのです。ですから、大成功した後が大事。大きな行事が終わった今こそ、自分ができたこと、頑張ったことを振り返り、次の目標に向けてさらに自分を高めていってほしい！ここからが大事ですよ！と話しました。

地域の方々や保護者の皆様のお力で、子どもたちの学習や生活が充実しております。2年生の町探検を始め、野菜直売所でのカボチャの販売や畑の見学、野菜の栽培など子どもたちが自ら課題や想いをもち、学習に取り組んでいます。まさしくこの姿は、学校教育目標の姿にほかありません。これからも子どもたちが自分で自分の目標を定め、その目標に向かって力を発揮できるように励ましていこうと思います。

最後に、先日のPTA本部が中心となって企画運営していただいた芸術鑑賞会とビンゴ大会、お力添えをいただきどうもありがとうございました。。どちらも子どもたちから「楽しかった！」との感想が届き、保護者の皆様の子どもたちを楽しませたい！という思いが子どもたちにも届いたこと、心より感謝いたします。これからも子どもたちの成長を地域や保護者の皆様と共に見守ってまいりたいと思いますので、引き続きご理解ご協力の程、よろしくお願いします。

